

白馬村持続可能なまちづくりに向けた制度設計会議（仮称）を開催します

1. 事業実施に至る経過

近年、国内外からの土地取引が活発化し、急激な地価の高騰による地域への影響が課題となっています。

こうした状況を受け、白馬村では、次世代へ持続可能な村を引き継ぐことを目指し、昨年度初旬から長野県と協議を重ね、令和7年度に「持続可能なまちづくりに向けた庁内検討会」を1月・3月の計2回にわたり開催しました。

この検討会では、行政法および建築の各分野から専門家をお招きし、村が直面する土地取引や建築に関する課題を共有したうえで、今後の対策に向け、主に以下のご助言をいただきました。

これらの検討会での助言と成果を踏まえ、令和8年度において具体的な事業に着手する考えです。

【有識者からの主な助言内容】

●より詳細な土地利用調査・分析の必要性

現在把握している課題や住民の皆様の声をもとに、さらに踏み込んだ調査・分析を行い、まちづくりの現状を正確に把握すること。

●課題の優先順位づけの重要性

村内に生じるさまざまな課題について、その重大性や緊急性を適切に見極めることが、実効性ある対策を講じるうえで不可欠であること。

2. 令和8年度実施業務について

令和7年度の庁内検討会の成果を踏まえ、令和8年度は、まちづくりに関する多角的な調査に加え、事業者等を対象とした意向調査・分析に着手しました。

これらの調査・分析の結果をもとに、令和7年度に引き続き、有識者からの助言や長野県との連携しながら、都市計画法・建築基準法・景観法に基づく規制や村独自の条例制定などを視野に入れ、具体的な制度設計等の検討を進めます。

3. 令和8年度 第一回白馬村持続可能なまちづくり制度設計会議（仮称）の開催について

令和8年度実施業務のうち、7月中には調査業務の分析や方向性が見込まれることから、有識者、長野県と情報の共有の上、今後の具体的な制度設計を検討すべく、白馬村持続可能なまちづくり制度設計会議（仮称）の開催を予定しています。

会議名： 令和8年度 第一回白馬村持続可能なまちづくり制度設計会議（仮称）

日 時：令和8年8月10日（月曜日）13時30分から

場 所：東京都内（詳細調整中）



白馬村キャラクター
Victoire
Cheval Blanc
Murao III

白馬村役場 建設課
課長 田中（担当）堀米
電 話：0261-85-0724（直通）
F A X：0261-72-7001
E-mail：kensetsu@vill.hakuba.lg.jp